

TOP MESSAGE

はじめに

当社は、1909年10月創立、2009年10月に100周年を迎えることとなります。1910年10月に1,242件のお客さまにガスの供給を開始して以降、戦災等の幾多の苦難を乗り越え、地域の皆さまと共に歩み続けてまいりました。

現在(2008年3月末)では、広島県内の約43万件のお客さまに都市ガスを、グループ会社を通じ、中国地方の約18万件のお客さまにLPG(液化石油ガス)をお届けし、地域の生活や経済活動等に密着した活動を展開しております。

広島ガスにおけるCSR経営について

当社が果たすべき社会的責任とは、「地域社会から信頼される会社をめざす」という経営理念のもと、日夜、エネルギーの安定供給および安全性の確保に向けた事業活動を展開していくことであると考えています。

CSR(企業の社会的責任)には、「経営」「環境」「社会」の側面があると言われております。当社は、経営的側面では、エネルギーの安定的かつ安全な供給と外部環境の激しい変化に対応する経営計画の策定・実施等を、環境的側面ではクリーンエネルギーである天然ガスの普及拡大等を、社会的側面では社会貢献活動および広報・広聴活動を積極的に推進し、お客さま・地域社会・株主の皆さまを始めとする全てのステークホルダーの皆さまから信頼され、選択され続ける企業グループをめざし、全力で取り組んでいます。

安心・安全にガスをお使いいただくために

お客さまに安心して安全にガスをお使いいただくため、2008年度も引き続き、経年ガス導管の効率的な入れ替えや、安全なガス消費機器への取り替え促進等の活動を継続してまいります。

また、2008年4月から発売を開始しております、安全機能と便利機能を兼ね備えた新製品「Siセンサーコンロ」の普及拡大を図ってまいります。

こうした取り組みを通じて、お客さまがガスをご使用になる際の安全性の一層の向上に努めてまいります。

「百年紀中期経営計画」の達成に努めます

当社グループを取り巻くエネルギー業界は、ここ数年高騰が続いている原油価格が今後も高水準で推移することが想定される中、規制緩和並びにエネルギー関連技術の進展等により、エネルギー事業者間の競争が一段と激しくなることが予想されます。

このような状況のもと、2009年に100周年を迎える当社は、次の100年につなげていく、すなわち新世紀への橋渡しの意味を込めた新3カ年計画(2008年～2010年の3カ年)「百年紀中期経営計画」を策定しました。

基本方針といたしましては、本3カ年を広島ガスグループの経営基盤の強化期間と位置づけ、グループ経営体制の充実に向けて取り組み、継続的なグループ企業価値の向上に努めてまいります。

天然ガスの普及拡大を通じ、低炭素社会の実現に貢献します

地球温暖化対策においては、京都議定書目標達成計画の第一約束期間を迎え、2010年度における目標の精査と追加対策の検討が行われるとともに、世界的にはポスト京都に向けた枠組みの議論が開始されております。特に、2008年7月に開催された北海道洞爺湖サミットは、低炭素社会構築に向けたメッセージを日本が世界に向けて発信していく重要な場となりました。

その意味において、天然ガスは、他の化石燃料に比べ環境負荷が低く、環境特性に優れたエネルギーであり、その普及拡大を図ることによって「低炭素社会の実現」に貢献できるものと考えております。

当社は、これまでも高効率給湯器「エコジョーズ」やエネルギー利用率の高い「ガスコージェネレーションシステム」等の導入を通じて天然ガスの普及拡大を図り、お客さま先・地域における省エネルギーやCO₂の排出削減といった環境負荷の低減に努めてまいりました。

今後も、2009年度における家庭用燃料電池の本格的市場投入や、将来の水素社会構築に備えた供給システムの技術調査等、ガス業界の動きに沿った活動を展開し、天然ガスの更なる高度利用に向けて、積極的に取り組んでまいります。

このほか、環境保全全般に関わる活動として、当社の環境目標を改訂し、オフィス部門におけるCO₂排出量の削減に向けた活動を強化する等、事業活動における環境負荷の低減を図っています。

また、地域にエネルギーを供給する事業者として、行政・学校・地域社会・地元企業等の関係者の皆さまと共に環境保全に関する啓発活動を推進する等、地域と連携した活動を展開しています。

地域に密着した活動を通じ、 地域社会の活性化を図ります

当社は、地域のお客さまに、安心して安全にお使いいただけるガス体エネルギーをお届けし、地域の皆さまと共に歩み続けてまいりました。今後、当社が発展していくためには、地域の活性化と発展が不可欠であると考えています。そのため、当社は、エネルギーの安定供給および安全性の確保という本来業務に加え、地域に密着した活動を展開し、地域社会の活性化と発展に資するよう積極的に取り組んでまいります。

現状においては、広島三大プロ団体である広島東洋カープ、広島交響楽団、サンフレッチェ広島に対する支援に加え、社内のバドミントン実業団チームによる学校等でのバドミントン講習会の開催、さらには、エネルギー環境教育を中心とした次世代教育の実施等、文化面・教育面・スポーツ面における地域貢献も積極的に推進し、企業の社会的責任を果たすべく努力しております。

今後もこのような活動を軸として、地域と共にサステナブル（持続可能な）社会の実現に向けて取り組んでまいります。

公正かつ透明な事業運営を推進します

当社は、地域社会から信頼される会社をめざし、グループ全体にコンプライアンス意識を徹底し、内部統制を強化するとともに、適切かつタイムリーな情報公開により、公正かつ透明な事業運営を推進してまいります。

おわりに

近年のエネルギー業界は、規制緩和等に伴うエネルギー事業者間の競争激化や環境問題への対応の必要性の高まり等、かつてない大きな変化が生じています。

しかし、こうした変化をむしろチャンスと捉え、これまでにない大胆な変革や取り組みにより、お客さまにエネルギー利用のベストミックスをご提案し、果敢にチャレンジしていくことが重要であると考えております。

私は以前から、自分の造語である「HERE AND NOW」という言葉を大切にしています。その意味は、今という時は二度と訪れないのであれば、その場、その一瞬に全力投球をしていこうというものです。当社グループの社員とともに、「この時」「この場」「この一瞬」に全力を集中して、この難局を乗り越え、皆さまから信頼され、選択され続ける企業グループをめざしてまいります。

2008年9月
代表取締役 社長執行役員

深山英樹

